



平成21年12月 マンスリー レポート

集計企業数 60 社

① 売上高・前年同月比

	全 店			既 存 店	
	売上高	構成比(前月)	前年同月比(前月)	売上高	前年同月比(前月)
総 額	47,933,013 万円	100.0%	99.8% (97.3%)	45,345,477 万円	95.9% (94.5%)
食 料 品	38,425,002 万円	80.2% (81.2%)	99.9% (97.9%)	36,555,066 万円	95.9% (94.9%)
農 産	5,072,701 万円	10.6% (10.9%)	94.8% (95.3%)	4,809,494 万円	92.0% (92.4%)
水 産	4,566,459 万円	9.5% (8.5%)	97.0% (96.9%)	4,341,463 万円	93.9% (93.4%)
畜 産	4,631,950 万円	9.7% (9.8%)	100.1% (96.3%)	4,414,963 万円	97.3% (94.1%)
惣 菜	3,852,581 万円	8.0% (7.9%)	99.1% (98.3%)	3,647,737 万円	95.9% (94.9%)
日配食品	8,266,271 万円	17.2% (18.7%)	99.6% (99.0%)	7,831,189 万円	96.4% (95.7%)
加工食品	12,035,039 万円	25.1% (25.4%)	103.7% (99.2%)	11,510,220 万円	97.6% (96.2%)
生活関連	3,952,284 万円	8.2% (7.8%)	99.4% (96.8%)	3,780,789 万円	96.8% (93.8%)
衣 料 品	2,106,113 万円	4.4% (4.6%)	94.0% (87.0%)	1,986,160 万円	92.2% (85.1%)
そ の 他	3,449,615 万円	7.2% (6.5%)	103.3% (97.5%)	3,023,462 万円	97.5% (97.4%)

② 数 値

全店総売上高	47,933,013 万円	店 舗 数	3,839 店舗
総売場面積	6,853,717.7 m ²	総従業員数	202,183 人

店舗平均月商	12,485.5 万円	平均客単価 (前年同月比)	2,045 円 (93.3%)
月間m ² 売上(前月)	7.0 万円 (5.9 万円)	平均店舗面積	1,785.3 m ²
月間坪売上(前月)	23.1 万円 (19.6 万円)	パート比率(前月)	75.2% (74.7%)

注) 総従業員数…パート・アルバイト数は、8時間換算しています

《 全体概況 》

- ・ 11月に比べ、気温の低下により冬物商材の動きがよくなり鍋物材料を中心に動いた
- ・ リーマンショック以降1年を経過したが、家庭での節約志向はデフレ基調も相まって商品単価の下落がとまらない
- ・ 当初、苦戦が予想されたが、クリスマス、年末商戦ともに前年並みの動きであった

《 商品動向 》

○ 農産

- ・ 野菜は、主力の白菜、キャベツ、大根等の主力商品が相場安にて売上不振であった
- ・ 11月に引き続き、野菜全般に相場安の傾向が続いている
- ・ 果物も、主力のみかん、りんご、バナナの単価安、供給過剰により低迷した

○ 水産

- ・ 12月に入り、冷え込んだことから鍋物商材を中心に動向が良かった
- ・ ぶりは入荷の安定と相場安の為、販売数量を伸ばしたが売上は前年並みであった
- ・ エビ、カニ、トラフグ刺身など、円高、相場安の影響で売上を伸ばした

○ 畜産

- ・ 豚肉、鶏肉ともに相場安で苦戦、牛肉がすき焼き用肉を中心に良かった
- ・ 加工肉は、ロースハム、ウインナーともに好調であった
- ・ 牛肉、豚肉、鶏肉ともに単価・グレードを下げ金額ベースで割り込んだ

○ 惣菜

- ・ 11月に引き続き、低価格弁当が好調である
- ・ カキフライを含め、ばら売り販売するが、単価低下により売上が低迷した
- ・ 年越しそば用のエビ天・かき揚げは、ほぼ前年並みであった

○ 日配・加工食品

- ・ 冷え込みが続いたことから、主力の鍋材料、おでん材料が好調な動きを示すが、売上拡大には至らなかった
- ・ プレーンヨーグルト、低脂肪乳が好調、豆腐、納豆、特殊卵が不調であった
- ・ 米菓、菓子、飲料が好調、スナック、ビスケット、珍味が不調であった
- ・ 年末の鏡モチは年々数量が減少、切りモチは前年売上を確保する

○ その他

～ギフト・クリスマス～

- ・ ギフトは客単価が落ち込み、販売点数が伸びても売上は前年を下回った
- ・ 花王エコナギフトの販売分が苦戦、そのかわり地場・産地商品が伸長した
- ・ 予約ケーキはほぼ前年を上回る。アソートタイプ、キャラデコが好調だった
- ・ クリスマス商材でローストチキンよりフライドチキンが高稼働した

～ 年末商戦 ～

- ・ 29日の動きは悪かったが、30日・31日は、ほぼ前年の売上を確保できた
- ・ 刺身、カニ、数の子、ハム、すき焼き用肉、豚ブロック肉などが好調だった
- ・ 予約おせちは前年並みの売上を確保した。練製品、佃煮、昆布巻などのおせち商材は若干苦戦した
- ・ 雑煮商材は前年並み、小松菜、ほうれん草、三つ葉、鶏肉は大幅なダウンだった

以上